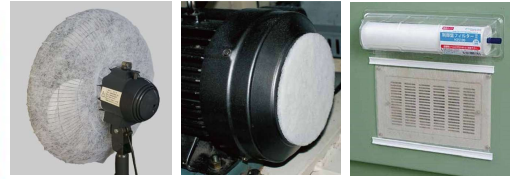


東洋産業だより

Vol.253



虫やゴミの侵入を防ぎましょう！ フィルターをご紹介



防塵フィルター さまざまな設備への取付例

今冬は暖冬だと言われていますが、それでも寒い日が続きますね。みなさまはいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は「フィルター」についてご紹介します。私たちがよくご提案をさせていただくのはドアや窓などの開口部や、設備の吹き出し・吸い込み口などに取り付けるフィルターです。防虫目的で取り付ける場合、目の細かさについては**防虫重視なら40メッシュ、通気性も重視したいなら30メッシュ**ぐらいを目安にし

て選んでみてください。絶対に虫を通したくない時はより目の細かいフィルターもあります。その分通気性が悪くなってしまいますが、箱型や円柱状など立体的なフィルターにすることでその問題を緩和できます。

設備の防塵にもフィルターが有効です。粉塵が多い環境の場合、モーターや配電盤の通気箇所を通じて内部に汚れがたまってしまうことがよくあります。こういった箇所は清掃が困難である場合が多いので汚れる前にフィルターを取り付けた方が安

心です。このとき設備にとって冷却や送風などが重要な場合があるので、**できるだけ通気性が高く、捕集力とのバランスの良いもの**を選ぶようにしましょう。また、粉塵やオイルミストが多くフィルターに汚れが付きやすい環境の場合は、フィルター交換が容易なロール式フィルターをおすすめします。



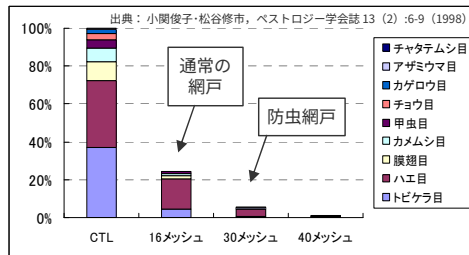
通路に敷き詰めたり 雨水等を吸収せず油分置き場のマットとしてのみ吸収 屋外使用◎

その他に、油分や水分を吸着することに特化した専用のオイルシートや、油分のみを吸着するオイルパッドなどの商品もあります。

お気軽にお問い合わせください。



ドア、ルーファン、エアコンなどさまざまな箇所に取り付けられます



ネットの目の細かさによる虫の侵入度合い (CTL (ネットなし) の捕獲数を100%とした)

今月の豆知識

節分の豆まき -2025年の節分は2月2日です！-

2月の「豆」知識ということで、今月は節分の豆まきについてお話をさせていただきます。

そもそもなぜ節分に豆をまくのかご存知でしょうか？まず節分とは季節の分かれ目「立春・立夏・立秋・立冬」の前日のことを言います。なので4回もあります。その中でなぜ2月の節分に豆をまくのかというと、旧暦では立春の前日が一年の終わり、つまり大晦日のようなもので一年の中でも重要な日だからです。そして、大豆は「魔物の目」や「魔を滅する」などの響きから邪気を祓うものとして選ばれたそうです。

また、北海道や東北地方などでは雪の中でも見つけやすいようにと、大豆ではなく落花生をまく習慣があるそうです。

実は今年の節分は2月2日です。なんとなく「2月3日じゃないの？」と思われる方が多いのではないのでしょうか。これは地球が太陽を一周する時間が365日ぴったりでないことに由来します。直近で2日が節分だったのは1897年と2021年だけでした。間違えないようにお気をつけてください。

「歳の数だけ豆を食べると健康になる」という風習がありますが、5歳以下の幼児は喉に詰まらせてしまう危険があるためご注意ください。勝手に食べてしまわないように個包装の豆をまいたり、卵ボーロのお菓子などで代用するなどして楽しんでください。

節分 (立春前日) の推移

1897年	2日
1898~1983年	3日・4日
1984年	4日
1985~2020年	3日
2021年	2日
2022~2024年	3日
2025年	2日
2026~2029年	3日